

機械製図3日間コース

～ 作図演習で基本が身につく～

技術者・技能者のための「機械製図の勘どころ」研修

ねらい

図面の描き方ひとつで品質やコストが左右されます。製図手法だけでなく、その加工方法にも関連づけ、事例を通じて製図のポイントや勘どころをわかりやすく解説します。演習はドラフター(手動製図機)を使い実際に作図し、機械製図の基礎を習得していただきます。

企業の若手・中堅技術者、ものづくりに携わる技能者の方々にを対象に、体系的に学べる3日間としました。

期待効果

最新版JIS企画に基づき、製図の基本ルールを理解することにより、「図面」が描けて読み取れるようになります。また加工方法にも関連づけて学ぶことにより、製図の理解をより深め、ものづくり現場における活用度を高め、関係部門との協働取組の促進が図られ、さらに材料や工数等を低減して利益を増大することにも役立てます。

講師プロフィール

【講師】

竹内 光男 (たけうち みつお)

マックス㈱生産技術部・品質保証部・玉村工場各部に勤務、以降(助)地域産学官連携ものづくり研究機構(MRO)のコーディネーター、群馬県職業能力開発協会の人材育成コンサルタントとして企業支援の傍ら、「機械設計製図」および「マネジメント研修」講師。国家検定「機械・プラント製図」検定員歴任。

蓼沼 愛一郎 (たでぬま あいいちろう)

小倉クラッチ㈱技術部・研究開発・生産技術・品質管理各部に勤務、以降(助)地域産学官連携ものづくり研究機構(MRO)のコーディネーターとして企業支援の傍ら、「機械設計製図」および「現場改善研修」(5S、ムダ取り、ボカミス防止等)講師。経済産業省技術継承支援者、群馬県中小企業サポーター認定。

開催要項

開催日時：平成30年 **10月26日(金)**
11月1日(木)・9日(金)
9:00～16:30

会場：群馬県職業能力開発協会(群馬県技能検定場)
伊勢崎市宮子町1211-1

対象者：企業の若手・中堅技術者、ものづくりに携わる技能者
(職種・業種・学歴・年齢は、問いません。)

定員：20名(先着順)定員になり次第、締切りとなります。

受講料：24,300円(当協会会員)、32,400円(一般)：各税込
※テキスト本『初心者のため機械製図』(第4版)：森北出版㈱ 代金：2,700円(税込)別途料金必要

●受講料は研修開催日の5日前(土、日、祝祭日含む)までにお振り込み下さい。お振り込みが確認できない場合は受講をお断りいたします。

●研修開催日の5日前(土、日、祝祭日含む)からの受講取消し(キャンセル)について、受講料の返還はいたしませんのでご了承下さい。

申込手続：裏面申込書に記載の上、研修開催日の10日前までに、郵送又はFAXでお申し込み下さい。研修開催日の3週間前になりましたら、受講票と請求書をお送りします。

その他：昼食、飲み物は、各自ご用意下さい。
なお、申込が定員に達しない等の理由により、中止または、延期をする場合があります。

《 研修会場案内図 》



お問い合わせ・お申し込み先

群馬県職業能力開発協会

担当：総務企画課

〒372-0801 伊勢崎市宮子町1211-1

TEL：0270-23-7761

FAX：0270-21-0568

<http://www.gvada.jp/>

内容・スケジュール

※テキスト本（表紙面に詳細記載）使用。 ※製図機・附帯用具は当方にて準備致します。
※内容は多少変更することがありますのでお含みおき下さい。

◇第1回講座：10月26日（金） 9：00（開講式）～16：30

<p>開講式：群馬県職業能力開発協会 〈座学の部〉</p> <p>1. 図面について： 1) 製図規格 2) 図面の種類 3) 尺度 2. 線と文字： 1) 線の種類と用途 2) 文字や文章 3. 図面の表し方： 1) 投影法 2) 投影図の表し方 3) 断面図 4) 図形の省略 5) 特殊図示法 4. 寸法の表し方： 1) 寸法の種類と記入法 2) 寸法補助記号 3) 図面の変更</p>	<p>〈製図実習の部〉</p> <p>1) ドラフターで線を引いてみて種類と用途を知る。また、見やすく、わかりやすい図面には何が大切かを習得する。 2) 第三角法による三面図から立体図を作成する。</p> <p style="text-align: right;">※ホームワーク課題</p>
--	--

◇第2回講座：11月1日（木） 9：00～16：30

<p>〈座学の部〉</p> <p>1. ホームワーク課題の意見交換 2. 寸歩公差および はめあい： 1) 用語と定義 2) 寸法許容差の表し方 3) 公差とコスト 4) 普通公差の使い方 5) はめあい方式の表し方 3. 幾何公差： 1) 幾何公差について 2) 幾何公差の表し方 3) 幾何公差の具体例 4. 主な機械要素の図示法： 1) ねじ 2) 軸関係の製図 3) 軸受 4) 歯車 5) ばね</p>	<p>〈製図実習の部〉</p> <p>1) 上下の寸法許容差の算出方法と表し方の演習。 立体図（課題）から三面図を作成し、 2) ルールに従って各寸法等を記入する演習。</p>
--	--

◇第3回講座：11月9日（金） 9：00～16：30（閉講式）

<p>〈座学の部〉</p> <p>1. 表面性状の表し方 2. 材料記号 3. 溶接記号</p>	<p>〈製図実習の部〉</p> <p>1) 課題図から指定された部品図を作成する総合演習。</p>
--	---

FAX 0270-21-0568 群馬県職業能力開発協会 総務企画課 あて

【 B-011 「機械製図の勘どころ」研修 10/26・11/1・11/9 受講申込書 】

(フリガナ) 会社・団体名		業 種	
所 在 地	(〒 -)	当協会会員 ・一般の別	<input type="checkbox"/> 当協会会員 <input type="checkbox"/> 一 般
ご 担 当 者	所属(部・課)		
T E L	F A X		
ご 担 当 者 E-mail	請求書宛名	<input type="checkbox"/> 会社担当者 <input type="checkbox"/> その他 ()	
(フリガナ) 受講者氏名	所属・役職	(年 齢)	性 別
(フリガナ)		()歳	男・女
(フリガナ)		()歳	男・女
(フリガナ)		()歳	男・女
(フリガナ)		()歳	男・女